



第 69 回学習会



「徴用工問題」を巡って日韓関係は どうなっているのか？

－北東アジアの友好と平和をめざして－

講 師：橋本 清貴氏

日 時：2020年6月27日（土）

13：30 開場 14：00～16：30

場 所：宮前市民館第4会議室

資料代：300円

- ◆ 新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、消毒薬の準備をします。
- ◆ 会議室の定員が、通常の半分に制限されているため、最大で約35名になり、満員の場合には、ご参加出来ないこともありますので、ご了承願います。

《プロフィール》

元 川崎市立小学校教員

現 コリア協会川崎会員

一般社団法人 歴史教育者協議会 本部常任委員

「教科書を考える川崎市民の会」事務局長

全川崎地域労働組合 副委員長



《講師からの一言》

「徴用工問題」を理解するには、日本が1910年の日韓併合条約によって、当時の大韓帝国を植民地にしたことの不当性を理解出来るかどうか、にかかっています。

それは、1875年に早くも日本の軍艦が江華島の周りを測量して砲撃を受けたので砲台を占領し、その後、日朝修好条規を結んだ時からの朝鮮への侵略の結果だったことを理解する必要があります。その結果として、朝鮮を植民地にし、朝鮮の人々を「鮮人」として、差別してきた歴史を知ることが重要です。



憲法九条を守る！この一点で集まる宮前市民の会 「宮前九条の会」

連絡先・事務局 044-855-8896（若原）

ホームページ：<http://miyamae9.web.fc2.com/>

e-mail: miyamae9@gmail.com